

【注意事項】

R20TS0554JJ0100

Rev.1.00

2020.03.16 号

**e² studio RL78/G14 用シミュレータ,
CS+ RL78/G14 用シミュレータ****概要**

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. タイマ RJ でイベントカウンタモード時にタイマ RD をイベントカウント期間の制御に使用する
場合の注意事項

**1. タイマ RJ でイベントカウンタモード時にタイマ RD をイベントカウント期間の制御
に使用する場合の注意事項****1.1 該当製品**

- e² studio RL78/G14 用シミュレータ V1.00.00 (e² studio V7.0.0) 以降
- CS+ RL78/G14 用シミュレータ V1.00.00 (CS+ for CC V7.00.00) 以降

1.2 該当デバイス

RL78 ファミリ : RL78/G14 グループ

1.3 内容および発生条件

タイマ RJ をイベントカウンタモードで使用時に、関連するレジスタの設定が以下の(1)~(3)をすべて満たしている場合、シミュレータの動作がデバイス仕様と異なります。

- (1) タイマ RJ モードレジスタ 0 (TRJMR0)

タイマ RJ 動作モード選択 : イベントカウンタモード

- (2) タイマ RJ I/O 制御レジスタ 0 (TRJIOC0)

TRJIO カウント制御 : タイマ出力信号の指定した極性 (H 期間または L 期間) の期間イベント
をカウント

- (3) タイマ RJ イベント端子選択レジスタ 0 (TRJISR0)

タイマ出力信号選択 : 「TRDIOD1」または「TRDIOC1」によりタイマ RD を選択

■ デバイス仕様と異なるシミュレータの動作

- ・極性選択として「H 期間にイベントをカウント」を選択した場合、タイマ RD の出力信号が H 期間であつても、TRJ0 カウンタはカウントしません。
- ・極性選択として「L 期間にイベントをカウント」を選択した場合、タイマ RD の出力信号が H 期間であつても、TRJ0 カウンタはカウントします。

1.4 回避策

ありません。

1.5 解決策

2020 年 7 月のリビジョンアップで改修予定です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Mar.16.20	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。